

ウッディヨネダで取り扱う

木材についてのお話

木材のキズは長い間生きてきた証

木材は長い時間をかけて成長していきます。長生きする木は数千年も生きながらえます。 その成長過程において、木は自然の猛威にさらされ、虫などの攻撃にも耐えながら大きく なっていきます。

その間、木は受けた傷をなおすために色々な手段を使います。その傷跡が木の表面に出てくることもあります。それはひとつの木の個性です。その個性は唯一無二の木材へといざないます。

▶木材に入っているかもしれないもの

「01.色むら



木材によっては、木の特色によって木の色がいろいろ変わっていたり、生長の途中のアクシデントの影響で色が変色するものもあります。私たちが使用に耐え悪いと判断したものは取り除きます。自然のもので、木の個性だと判断した木材はそのまま送らせていただきます。木の持っている個性をお楽しみください。

[02.やにつぼ]



やにつぼは、木が傷つけられた時に防御する ために分泌した油分です。大きいやにつぼや 長いものは取り除いていますが、小さいもの は入る可能性があります。

[03.節 (ふし)]



節

死に筋

70.-2

[04.節穴 (ふしあな)]

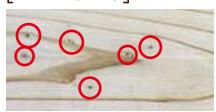


「お前の目は節穴か」という言葉がありますが、文字通り板の節の部分が抜き落ちていて穴が空いている状態です。節ありには節穴が混入する可能性があります。

節とは、枝が木の幹に包み込まれたものです。

赤色系の「生き節」と黒色系の「死に節」があります。節ありの木材には両方含まれます。

[05.葉節 (はぶし)]



節とも言えないくらいの小さな節を葉節といいます。約 7mm 以下のものです。こちらは許容範囲とさせていただきます。

[06.かすり]



木が成長過程で傷ついた部分をなおそうとするためにできた黒いすじや白いすじのことです。土が石灰質を含む場合はそれが白いすじとして残る場合もあります。

いずれにせよ自然のものなので、小さいものは含まれます。

[07.入り皮]



樹皮の一部が木の内部に残り、黒っぽい筋状 になったものです。大きいものは取り除きま すが、小さいものは木部に残る可能性があり ます。

[08.随心 (ずいしん)]



年輪の中心部分が木の表面に表れているもの です。三方四方では表面には入りません。裏面 には入る場合もあります。節ありには表面に 出てくる時もあります。

[09.虎斑 (とらふ)]



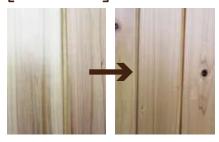
オーク、ナラ、ブナ、カシ等の木に虎斑と呼ば れる虎の毛並みのような縞模様がよく出現し ます。自然のおりなす模様をお楽しみくださ い。

[10.割れ]



木材が乾燥する時に割れが生じる時が良くあ ります。もちろん大きい割れは取り除きます が、ごく小さい割れは入る場合があります。

[11.経年変化]



木は年日とともに色彩の変化があります。樹 種によって違いはありますが、深い色になっ ていく場合が多いようです。無垢材ならでは の色の移り変わりです。

[12.こきず]



木材は軟らかいので、ちょっとした小さなキ ズが運送途中などで入ってしまうことがあり ます。これは完全には防ぎきれないのでご容 赦ください。もちろんこきずが入らないよう に梱包等努力いたします。

▶木材の木目について



縦にまっすぐ伸びている 木目にゆらぎがあります。、複雑な形の木目のこと。



板の木目が山形に見えた 木目。自然なものなので、り、たけのこ状に見えたり

[01.柾目 (まさめ)] [02.板目 (いため)] [03.中板目・追柾]



板目と柾目が混合になっ ている木目。

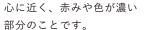
※三方・四方・節ありの商品は、上記の柾目、板目、追柾、中板目が入ります。 ご了承ください。

▶木材の色・模様について

木の心(樹芯)に近い部分、樹皮に近い部分で同じ木でも色合いが変わります。 樹種によっても色は様々です。

[01.赤身]





[02.白太]



い部分のことです。

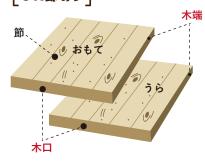


樹皮に近く、白みや色が浅 赤身、白太が混ざっている 部分のことです。

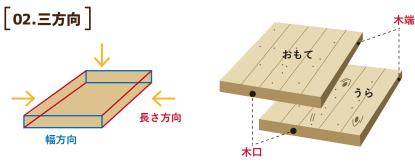
木材は樹種によって様々な模様があります。色も同じではありません。 木の個性としてお楽しみください。

▶節あり・三方、四方向について

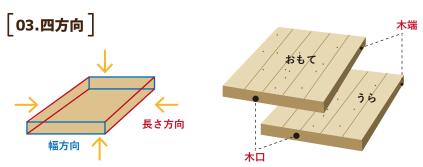
[01.節あり]



節ありには節のほかにも欠点が含まれます。 節穴なども含まれます。埋め木等は原則して おりません。



三方向に使用できる木材です。赤白、柾目、板目込みになります。



四方向に使用できる木材です。赤白、柾目、板目込みになります。